

益田市で確認されたツチゴキブリ (ゴキブリ目) の採集記録

皆木 宏明*・大畑 純二**

Record of *Margattea kumamotonis kumamotonis* (Shiraki) (Blattodea, Blattellidae) in Masuda-city of Shimane pref

Kohmei Minagi and Junji Oohata

島根県ではこれまで県東部でのみ記録されている、ゴキブリ目チャバネゴキブリ科のツチゴキブリ *Margattea kumamotonis kumamotonis* を県西部の益田市で記録したので報告する。

ツチゴキブリは、河川敷、休耕田、アシ原など湿った草地に生息する体長7~11mmの小型のゴキブリ類である。体色は淡褐色で前胸背周縁部が半透明、腹面腹部周縁に黒色部があるのが特徴である。また同属他種とは異なり、本種は後翅が発達する特徴を有する。国内では本州(千葉県以西)、四国、九州、南西諸島に分布することが知られており、西日本には広く分布するが、生息場所は局所的となっている(日本直翅類学会編, 2016)。

島根県ではこれまで県東部の安来市、松江市、出雲市の宍道湖、中海周辺でのみ記録されており、採集された環境はいずれも河口等の水辺に接する草地となっている(松田, 2011)。

今回、島根県益田市下本郷町にある民家の敷地内にて、ツチゴキブリの生体1個体を確認した(写真1)。確認した環境は植木鉢が置かれた半日陰の庭先で、執筆者の1人である大畑が発見し採集した。県西部での記録はこれが初記録となる。

なお、採集された個体は島根県立三瓶自然館で標本化し収蔵している。

採集記録

採集場所 島根県益田市下本郷町
採集日 2020年7月17日 1個体
採集者 大畑純二

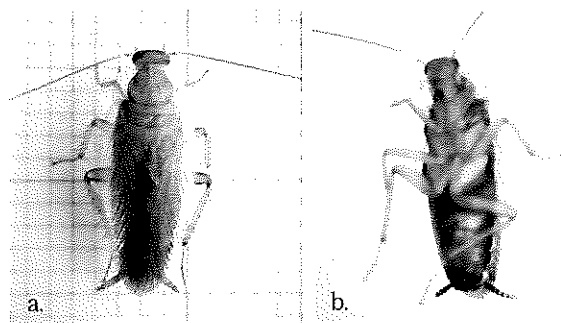


写真1 採集されたツチゴキブリ (a.背面側, b.腹面側)

引用文献

- 日本直翅類学会(編)(2016)日本産直翅類標準図鑑. 384pp. 学研.
松田隆嗣(2011)島根県産ゴキブリ目の記録. ホンザキグリーン財団研究報告第14号.195-200.

* 島根県立三瓶自然館, 〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimef), 1121-8 Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan

** 〒698-0002 益田市下本郷町 287-1

297-1, Simohongou-cho, Masuda, Shimane, 698-0002, Japan